

市内58カ所の放射線量率一覧表(保育園・幼稚園・小中学校・高校・公園など)

毎月第2・第4火曜日と同週の木曜日に測定している市内58カ所の放射線量率について、前回との比較ができるよう掲載しています。また、除染状況や取り組み、数字の意味なども随時お知らせします。

(単位:マイクロシーベルト/時)

施設名	測定日		測定の高さ	
	1/8・10	1/22・24		
保育園	中央保育園	0.100	0.108	0.5m
	上町保育園	0.151	0.143	
	つつじが丘保育園	0.098	0.094	
	向原保育園	0.084	0.084	
	栄町保育園	0.135	0.129	
	下根保育園	0.146	0.133	
	つばめ保育園	0.118	0.108	
	つばめ保育園牛久駅前分園	0.106	0.102	
	ふたばランド保育園	0.125	0.133	
	つつじが丘ふたばランド保育園	0.088	0.092	
	牛久保育園	0.111	0.094	
	牛久ひかり保育園	0.154	0.153	
	牛久ふれあい保育園分園	0.143	0.139	
	ひたち野うしく保育園つくしんぼ	0.073	0.073	
	幼稚園	第二幼稚園	0.139	
かわい幼稚園		0.157	0.143	
牛久幼稚園		0.149	0.137	
ひたち野牛久幼稚園		0.141	0.145	
こばと幼稚園		0.094	0.094	
フレンド幼稚園		0.094	0.086	
牛久文化幼稚園		0.123	0.100	
牛久教会こどものいえ幼稚園		0.088	0.094	
小学校	牛久小学校	0.165	0.163	0.5m
	岡田小学校	0.132	0.120	
	奥野小学校	0.141	0.131	
	牛久第二小学校	0.163	0.184	
	中根小学校・第一幼稚園	0.123	0.133	
	向台小学校・牛久ふれあい保育園	0.127	0.137	
	神谷小学校	0.112	0.106	
	ひたち野うしく小学校	0.140	0.139	

施設名	測定日		測定の高さ	
	1/8・10	1/22・24		
中学校	牛久第一中学校	0.149	0.135	1m
	牛久第二中学校	0.156	0.155	
	牛久第三中学校	0.123	0.127	
	下根中学校	0.141	0.139	
	牛久南中学校	0.137	0.125	
高校	牛久高校	0.155	0.171	1m
	東洋大学附属牛久高校	0.147	0.151	
	牛久栄進高校	0.115	0.098	
その他	こども発達支援センターのぞみ園	0.129	0.114	0.5m
	神谷小さくら台児童クラブ	0.178	0.165	
	教育センターきぼうの広場	0.169	0.182	
	すすく広場	0.102	0.120	1m
	牛久クリーンセンター	0.177	0.171	
	牛久自然観察の森	0.172	0.163	0.5m
	二池	0.186	0.190	
公園	ひたち野みずべ公園	0.204	0.178	0.5m
	ひたち野さくら公園	0.083	0.078	
	ひたち野おやま公園	0.079	0.065	
	刈谷第1街区公園	0.147	0.143	
	本町第1街区公園	0.155	0.151	
	田宮東街区公園	0.082	0.078	
	みどり野第1街区公園	0.084	0.092	
	小坂第1街区公園	0.086	0.090	
	柏田第2街区公園	0.080	0.084	
	栄町第1街区公園	0.063	0.069	
	牛久運動公園	0.143	0.153	
	牛久運動広場	0.123	0.123	
	奥野運動広場	0.159	0.167	

※測定器:エネルギー補償型ガンマ線用シンチレーションサーベイメータ TCS-172B (日立アロカメディカル(株))を使用。
 ※測定の高さ:小学生以下の子どもが多く利用する施設は地上0.5m、その他施設は地上1mの高さで測定しています。

追加被ばく線量の低下のために…

市は「年間1ミリシーベルト以下=毎時0.23マイクロシーベルト以下」を目指します。
 (環境省が長期的に達成すべき目標としている値)

※既に除染済みの施設に加え、公園や毎時0.23マイクロシーベルト(地上1m)以上の施設は、順次除染を行う予定です。

●食品に含まれる放射性物質②

食品中の放射性セシウムの新基準値

(単位:ベクレル/kg)

Q: スーパーや八百屋、直販の地元野菜および家庭菜園の野菜類は本当に安全なのでしょうか?

A: この「質問」のように本当に不安に思っている方々が大勢います。食品中の放射性物質の検査は、国のガイドラインに基づいて、都道府県などの地方自治体が行っています。食品の選定は放射性物質が検出される可能性の高い品目や、食べる量の多い品目の検査を、よりきめ細かく行って、その検査件数は月平均約31,000件(平成24年10月~12月実績)に上ります。検査結果は厚生労働省のホームページで公表しています。基準値を超える食品が、地域的に見つかった場合には、地域や品目ごとに出荷制限を行い流通を止める措置が取られています。牛久市では、家庭菜園の野菜・果物ほか、井戸水などの放射能検査を無料で実施していますので利用ください。最近の検査結果(24年10月以降)から分かったこととして、家庭菜園の野菜類からはセシウムは検出されず、柑橘類(ゆず・みかん・キンカンなど)では、新基準値(一般食品100ベクレル/kg)未満の検出例がありました。なお、しいたけなどのきのこ類では新基準値を超えた例があります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

次回は食品に含まれる放射性物質③「基準値なら安全なの?」です。

問 放射能対策室(環境政策課内) ☎内線1568、1569